



曾根東小校区の特性を生かし、「心豊かで、未来を切り拓くための実践力をもつ児童」の育成

【学校教育への社会的な期待】

- SDGsの視点
- 中学校への円滑な接続の視点
- 働き方改革の視点
- 北九州市こどもまんなか教育プラン

【めざす子ども像】

- 「チャレンジ意欲をもち、創造性を発揮する子ども」
- 真心と思いやりがあり、助け合うこども【徳】
 - 体を鍛え、粘り強くやりぬくこども【体】
 - 学ぶ価値を自覚し、自ら学び、考え、発信するこども【知】

【保護者・地域の願い】

- 豊かな心と確かな学力の育成
- 友だちや先生との信頼関係の構築
- 安全で安心な学校生活
- 伝統行事を継続、発展
- 地域のよさを実感し、世界へ発信

北九州市教育大綱 「こどもまんなか」で質の高い教育環境の充実
「こどもの視点や考え方を大切にすること」「こどもたちを社会を構成する存在として尊重すること」

北九州市こどもまんなか教育プラン



ミッション1

全てのこどもにとって
「居心地の良い学校」
をつくる

ミッション2

失敗を恐れず挑戦し、
志と人間力を高められ
る環境をつくる

ミッション3

誰一人取り残さない学
びと、先端的な学びを
進める

ミッション4

学校の自律性と教職員
のウェルビーイングを
高める

ミッション5

地域とのつながりの中
で、こどもを見守り、
支え育てる

本年度本校における重点目標及び具体的方策

確かな学力の向上【知】

- 基礎的・基本的な内容の確実な定着や向上と学ぶ楽しさが実感できる授業の創造
 - ・学習規律の徹底
 - ・基礎的・基本的な内容の定着を図るための板書計画やノート指導及び、A Iドリルの活用
 - ・家庭学習の充実（個別最適化学習の推進、自主学習そねっとノートの推進）
 - ・読書活動の推進（子ども電子図書館の活用も含めて）
 - ・ICTを活用した授業改善を行い、より主体的な学びを推進（授業観の転換）
 - ・高学年における専科指導、持ち合い授業（交換授業）を推進
 - ・本校独自の体験活動と教科の学習内容と関連付けた指導を行う。振り返りで思考の深まりを自覚させる指導
（曾根干潟クリーン作戦、どろんこ集会、野鳥観察会、曾根東地域環境フォーラムなど）

たくましい体の育成【体】

- 運動・健康習慣の定着と体力の向上
 - ・体育の授業では、体力向上を目指した準備運動を取り入れるとともに、運動量を確保
 - ・運動する喜びを感じさせる声かけと評価
 - ・体育の授業や休み時間を通して、運動する楽しさを味わわせ、運動する習慣が身に付くような指導（場や時の工夫）
 - ・事故防止に努めるとともに、安全で健康な生活の徹底

- 曾根東小プライドの醸成
- 網紀肅正とワーク・ライフ・バランス
 - ・教育公務員としての自覚・姿勢
 - ・網紀肅正
 - ・時間外の在校時間 月45時間以下達成
- 保幼小連携、小中一貫・連携
 - ・曾根中、曾根小、近隣幼稚園・保育園との継続的な連携
 - ・市型のコミュニティ・スクールを活用した、地域と共にある小中連携教育の推進
（小中一貫9年間の学びのプラン）

豊かな心の育成【徳】

- 心の育ちの推進※褒め達人（小さな成功を認め、褒める）
 - ・基本的生活習慣の形成・規範意識の向上（あいさつ、黙々掃除、揃える、時間を守る、通行ルール）
 - ・集団としての行動の仕方や正しい態度（話を聞く、姿勢をよくする、礼をする）の育成
 - ・道徳教育の充実
- 積極的に組織的な生徒指導
 - ・いじめの早期発見、解決に向けて、全職員で組織的に取り組む
 - ・迅速で誠意ある初期対応と組織的な対応の徹底
- 自他共に尊重し合う人権教育の推進
 - ・学校の教育活動全体を通じて、子どもや教職員が人権の意義について理解を深めるとともに、人権感覚を身に付ける
 - ・「平和に関する指導」の計画的な実施
- 特別支援教育の充実
 - ・特別支援教育の視点（インクルーシブ教育、ユニバーサルデザイン等）を生かした学級づくりや授業づくりを行う
 - ・関係機関との連携を図り、最適な学びの場の提供

★フットワーク

「子どものために」をモットーに

★チームワーク

・教職員間の情報共有・協力

★ネットワーク

報・連・相・確の徹底（縦・横のつながり）